



環境に優しい 循環型社会の推進について

くらし建設委員会

■委員長 ささせ順子 ■副委員長 山田けんたろう

青山直道 じんの和子 田崎あきひさ 吉田ひでき

長久手市の環境課題について

- **ゴミの減量** 人口増加に伴うごみの排出量を抑制・4Rの推進
 (4R…①リフューズ ②リデュース ③リユース ④リサイクル)
- **緑豊かな都市** 里山保全と耕作放棄地の解消・CO₂削減
- **南海トラフ地震への備え**
 災害対策としてエネルギーの自立的な確保

先進地視察で本市における可能性を探る

■ **川西市** 「キセラ川西」中央北地区土地区画整理事業
(兵庫県) に**PFI**の手法を導入

■ **生駒市** 耕作放棄地の解消と発生防止への取り組み
(奈良県)

■ **生駒市** 市民協働で再生可能エネルギーを導入

キセラ川西 P F I 事業の視察で学んだこと



防災
公園

福祉施設
文化施設
運動施設

ひと
づくり

付加価値
向上

P F I 事業とは？

市が公共施設を整備する際、公債費や人件費を抑えるために、民間企業に資金調達・建設・経営・サービス・維持管理などを任せ、サービス購入費を民間企業に支払うしくみ。

PFIの導入により「市の財政負担の平準化」と「地域ブランド力の向上」「定住志向の醸成」が実現！

生駒市 耕作放棄地解消の視察で学んだこと

■ 市民農園事業を推進 (H13 ~)

市内の耕作放棄地を市が有償で借り上げ、耕作希望者に有償で貸し出すしくみ (年額15,360円、駐車場・農機具用倉庫完備)

➡ 対象放棄地14,000m²中10,220m² 約73%が解消!

■ 遊休農地活用事業を推進 (H21 ~)

市内の耕作放棄地所有者と耕作希望者を市が仲介し、無償で貸し出すしくみ (最長5年・市の作付け指導有り・農地周辺の管理をすることが条件)

➡ 対象放棄地56,500m²中50,300m² 約89%が解消!

市の仲介で安心・短期的な農地の保全管理が実現

市民エネルギー生駒の視察で学んだこと



市内の太陽光発電や小水力発電の電力を市内で優先的に使用することで、**エネルギーの地産地消**を実現。不足分はパートナー事業者の大阪ガスで補い、**売電した利益は全て出資元の市民に還元**し長期的・安定的に安価な電力供給が可能。会社が**市民の定年後の第2の働き場所**になっている。

長久手市をより良くするために

大学連携の機会を増やし、若い世代とゴミ削減を考える

プラスチックごみの減量に向けた啓発を推進

体験型農作業イベントや農を身近に感じる機会の創出

エネルギーの地産地消と災害時に必要な電源確保を考える

皆さんと共に考え、働きかけたいこと。

■ **エコチャレンジデーの設置を提案**

➡ 「家庭のCO2排出量チェックシート」の活用や、自転車・公共交通機関の利用を推奨する日の設置を市に提案

■ **避難所に自然エネルギー蓄電池の設置を提案**

➡ 市内全ての避難所に蓄電池を備えた再生可能エネルギーの導入を提案

■ **プラスチックごみ削減へ、啓発の推進**

➡ 海洋汚染に繋がるプラスチックごみの削減について、啓発を推進



ご清聴ありがとうございました

